



知多市議会50周年 記念事業出前講座を 開催しました

(詳しくは、8ページをご覧ください。)



12月議会

第8回定例会

第8回市議会定例会を12月8日から22日までの15日間を会期として開きました。

知多市土砂等の埋立て等の規制に関する条例の制定についてははじめ16議案を可決、同意案1件に同意、諮問2件を適任と認め、請願1件を不採択とし、意見書1件を可決し、議員派遣を議決して閉会しました。

議案の審議及び審査状況

12月定例会における議案審査状況の主なものは、次のとおりです。

総務委員会

委員長 伊藤清一郎 副委員長 中山貴弘
委員 久野たき 泉 清秀 古俣泰浩
勝崎泰生

議案第63号関係

基幹系総合システム機器借上料
児童手当などの基幹業務が対象

問 基幹系総合システム機器借上料に含まれる具体的な対象業務について伺いたい。
答 住民の基本情報を管理する住民記録業務のほか、住民記録と連携する児童手当業務、保育園及び幼稚園に関する子ども子育て業務、医療費助成業務、障がい者福祉業務、生活保護業務、健康管理業務などの基幹業務です。

福祉文教委員会

委員長 林 正則 副委員長 石濱隼人
委員 山本金弥 富田一太郎
大村 聡 夏目 豊

議案第56号関係

高校生等に対する子ども医療費
半田・東海は入院に全額支給

問 近隣4市における高校生等に対する子ども医療費の支給状況について伺いたい。
答 令和3年11月末現在、半田市は、高校生等を対象とし、入院に全額、通院に3分の2を支給しています。
東海市は、高校生等及び24歳までの学生を対象とし、入院のみ全額支給しています。
大府市及び常滑市は、高校生等への支給はしていません。

ヤングケアラーへの支援の充実を求める意見書

近年、我が国では、家事や家族の世話などに関して、量的・質的に年齢や成長の度合いに見合わない過重な責任を負い、日常的にそうした仕事を担っている18歳未満の子ども、いわゆるヤングケアラーに対し、本人の育ちや教育への影響が問題となっている。
現状ではヤングケアラーに対する支援制度が十分に確立されていないため、ヤングケアラーを早期に発見し、関係機関が連携して適切な支援につなげていくことが重要である。ヤングケアラーが必要とする支援は、福祉、介護、医療、教育等、様々な分野に及ぶことから、こうした施策の推進においては、関係機関やNPO等の相互の緊密な連携が不可欠である。

また、ヤングケアラーは、家庭内の環境やプライバシーに深く関わる問題であるとともに、本人や家族に自覚がないことも多いため、問題が顕在化しにくい傾向にある。したがって、社会的認知度の向上を図り、適切な支援につなげていかなければならない。

こうした中、国が全国規模で行ったヤングケアラーの実態調査の結果が本年3月に公表されたが、その調査対象は中学2年生と高校2年生に限られていた。そのため、小学生や大学生を含めた広い世代に対して、より詳細な実態調査を行い、ヤングケアラーに寄り添った切れ目のない支援を検討していく必要がある。

よって、国におかれては、ヤングケアラーへの支援の充実を図るため、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- ヤングケアラーの法的位置付けや制度上の定義、支援に関する基本理念等を早急に定め、支援施策を一体的、効果的に推進するため、福祉、介護、医療、教育等の関係機関やNPO等の連携強化を図ること。
 - ヤングケアラーの社会的認知度を一層向上させるため、地方自治体や教育・福祉分野等と連携し、継続した周知・啓発や研修の機会の確保等に取り組み、当事者が安心して相談や助けを求められる環境づくりをすること。
 - 全ての小・中学生を対象にタブレット端末を活用した実態調査を行うとともに、高校生や大学生に対してもより詳細な実態調査を行うこと。
 - 地方自治体がヤングケアラーへの切れ目のない支援を適切に推進できるよう、国において財政措置を講じるとともに、実効性の高いサポート体制を確立すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月22日

愛知県知多市議会

議案第63号関係

高齢者への3回目接種

1月末頃から順次開始予定

問 新型コロナウイルスワクチン3回目接種の見通しについて伺いたい。

答 3回目の接種は、原則、2回目接種から8か月を経過した方が対象となるため、現在は、対象となる医療従事者から順次接種券を送付しています。

高齢者への接種については、接種が可能となる時期に合わせ、保健センターでの集団接種を令和4年1月29日から、各医療機関での個別接種を2月16日から予定しています。

今後、接種の前倒しも想定される中、早期の接種に向け準備を進めていきます。

建設経済委員会

委員長 藤井貴範 副委員長 藤沢 巖
委員 伊藤正明 川脇裕之 渡邊眞弓

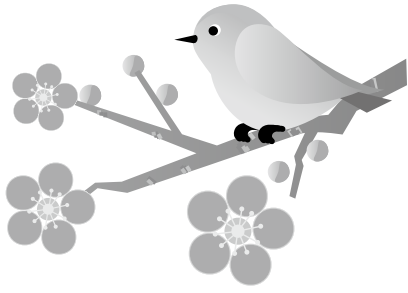
議案第52号関係

罰則つき条例を制定し
不適切な埋立て等を未然に防止

問 知多市土砂等の埋立て等の規制に関する条例の制定により期待される効果について伺いたい。

答 これまでは、埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生を防止するために、事業者の任意の協力を求めるだけであり、強制力がありませんでした。今後は、基準を満たさない土砂等の埋立てを許可しないことにより、不適切な埋立て等を防

※ 上記意見書を内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長に提出しました。



止することができます。

なお、不適切な埋立て等がされた場合には、措置命令や代執行により、その状況を改善することができません。さらに、罰則規定により、不適切な埋立て等を未然に防ぐ抑止効果を期待しています。

議案第59号関係

緑地面積率等の制限緩和により 産業振興などへの効果を期待

問 工場の緑地面積率等の制限を緩和することによる効果について伺いたい。

答 今回の条例改正に伴い、新たに緑地面積率等の制限を緩和する区域において、これまで工場立地法で緑地にすべきとされていた土地の一部に、建物や生産施設などを設置することが可能となります。これにより、建物や生産施設などに新たな設備投資が行われることで、企業の事業活動の幅が広がり、市の活性化につながる産業振興への効果が見込まれます。また、雇用の増加や固定資産税などの税収の確保が期待されます。

12月定例会議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案52 知多市土砂等の埋立て等の規制に関する条例の制定について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案53 知多市事務分掌条例の一部改正について	総務	可決(全員)	可決(全員)
議案54 知多市国民健康保険税条例の一部改正について	福祉文教	可決(全員)	可決(多数)
議案55 知多市福祉活動センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案56 知多市子ども医療費支給条例の一部改正について	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案57 知多市国民健康保険条例の一部改正について	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案58 指定管理者の指定(青少年会館)について	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案59 知多市工場立地法地域準則条例の一部改正について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案60 知多市都市公園条例の一部改正について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案61 指定管理者の指定(知多斎場等)について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案62 市道路線の認定について	-	-	可決(全員)
議案63 令和3年度知多市一般会計補正予算(第9号)	総務 福祉文教 建設経済	可決(全員) 可決(全員) 可決(全員)	可決(全員)
議案64 令和3年度知多市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案65 令和3年度知多市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案66 令和3年度知多市下水道事業会計補正予算(第2号)	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案67 令和3年度知多市一般会計補正予算(第10号)	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
請願2 西知多総合病院への新たなあいあいバス路線の設置を求める請願書	総務	不採択	不採択
同意4 監査委員の選任について	-	-	同意(全員)
諮問2 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	-	適任(全員)
諮問3 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	-	適任(全員)
意見書3 ヤングケアラーへの支援の充実を求める意見書について	-	-	可決(全員)
議員派遣について	-	-	可決(全員)

*議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

賛否の分かれた議案の個人別賛否の状況

議員名 議案番号	創政会						市民クラブ						公明党・保守連合会			共産党	新緑知多
	山本金弥	伊藤正明	石濱隼人	伊藤清一郎	渡邊眞弓	勝崎泰生	中山貴弘	藤沢巖	藤井貴範	林正則	古俣泰浩	夏目豊	泉清秀	富田一太郎	大村聡	久野たき	川脇裕之
議案54	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
請願2	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

*勝崎泰生議員は議長のため賛否を表していません。

*会派名の共産党は日本共産党議員団の略

○：賛成 ×：反対

請願

▼西知多総合病院への新たなあいあいバス路線の設置を求める請願書

安井好江さん外365名から提出され、総務委員会に付託し、審査を行った結果、不採択となりました。

本会議でも、賛成少数により不採択となりました。

人事案件

監査委員

渥美秀登氏（新知樋之口）

人権擁護委員

岡本一美氏（にしの台4丁目）

石井友和氏（金沢北根）

陳情紹介

▼介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

・提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会代表者の森谷光夫さん

▼安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める陳情書

▼介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める陳情

・提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会執行委員長の渡邊一さん

▼陳情書「地元自治体との連携による経営支援体制確立と地域商工業振興に対する

施策の拡充

・提出者 愛知県商工会連合会会長の新美文二さん、知多市商工会会長の新美範恭さん始め29名

議会活動レポート

常任委員会

常任委員会は、その所管に属する事務を調査する権限（所管事務調査）があり、12月定例会における委員会では、次の所管事務調査を行いました。

- 総務委員会：地域担当職員制度について
- 福祉文教委員会：八幡中学校トイレ改修工事について
中学校における電子黒板及びタブレット端末の使用状況について
- 建設経済委員会：知多墓園の合葬式墓地について

= 議会を傍聴してみませんか =

2月・3月の議会開催日程（予定）

- 2月16日（水）議会運営委員会
- 2月24日（木）第1回定例会本会議
（開会・施政方針演説・議案上程）
- 3月8日（火）本会議（代表質問）
- 3月9日（水）本会議（一般質問）
- 3月10日（木）本会議（議案審議・委員会付託）
- 3月11日（金）福祉文教委員会
- 3月14日（月）建設経済委員会
- 3月15日（火）総務委員会
- 3月17日（木）議会運営委員会
広報広聴委員会
- 3月22日（火）本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）
全員協議会

※ 各常任委員会の開催日程は、2月16日頃に決定します。時間は、いずれも午前9時30分から（3月8日は午前9時から）を予定していますが、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。また、手話通訳または要約筆記を希望される方は、事前に事務局までお申し込みください。新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴される方は、手指消毒やマスク着用などの咳エチケットにご協力ください。発熱や体調のすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。なお、市役所庁舎1階ロビーにおいて、本会議の様子をモニターでライブ中継します。

広報広聴委員会については、令和4年4月に2回の開催を予定しています。（詳しくは、知多市ホームページ内の市議会のページをご覧ください。）

電話 0562-36-2685（直通）
FAX 0562-33-8299

本会議の会議録・録画映像がご覧になれます

過去の本会議会議録及び本会議録画映像を、インターネット上の次の場所ですべて公開しています。

スマートフォンからのアクセスには、次のQRコードをご利用ください。



会議録



録画映像

【会議録】

市ホームページ→市議会→議会 会議録検索→
会議録検索→会議録検索（外部リンク）

【録画映像】

市ホームページ→市議会→本会議映像配信→本
会議録画映像配信→本会議録画映像（外部リンク）

市政に対する

一般質問

第8回定例会本会議で、11人の議員が、市政全般について一般質問を行いました。その主な要旨は、次のとおりです。

議員名の下にあるQRコードを読み取ると、各議員の質問映像をご覧いただけます。



創政会
伊藤 正明



佐布里池の藤棚を活かした

にぎわいづくりも検討

問 佐布里池周辺のにぎわいづくりに向けて今後の取組について伺いたい。

答 3年度に行ったカヌー体験事業のアンケートでは、95%の方から楽しかったと好意的な回答が寄せられました。そこでは、今後は開催日数を増やす方向で準備し、市外の方の参加も視野に入れて検討を進めます。

また、佐布里池の藤棚については、例年4月末頃から5月上旬まで満開となっており、市民に親しまれています。今後、佐布里池周辺の魅力をさらに高めるため、先進事例を研究し、藤棚を活かしたにぎわいづくりについて検討していきます。

今年度からの3年間は

財政改善に集中的に取り組む

問 今後の財政見通し及び対応について伺いたい。

答 中長期的な見通しとしては、歳入では人口減少や少子高齢化による生産年齢人口の減少に伴う個人市民税の減、償却資産の減価に伴う固定資産税の減などにより、市税の減収が見込まれます。

一方、歳出では、老朽化した多くの公

共施設の改修費などの増加や、団塊の世代が後期高齢者となる2025年以降における社会保障関係経費の急増が見込まれます。こうしたことから、3年度からの3年間は、知多市緊急財政改善プランの個別取組事項に沿って、集中的に財源確保と財務体質の改善に取り組みます。



日本共産党議員団
久野 たき



地域バスの導入に向け

東部など5地域を優先して検討

問 現在、東部、旭北、南粕谷で地域バスの導入が検討されているが、これら以外の地域に導入する考えについて伺いたい。

答 現時点では、東部、旭北、南粕谷の3地域のほか、旭東、旭南の2地域において、導入の必要性について検討していただいています。これらの5つの地域は、地理的要因などで既存の交通機関の利用が難しく、優先して地域バスを導入すべき地域と位置付けていることから、これら以外の地域に導入する考えはありません。



市民クラブ
古俣 泰浩



各種介護予防事業を推進し

より効果的な取組を地域に展開

問 介護予防・生活支援サービス事業及び一般介護予防事業の実施状況及び効果に

ついて伺いたい。

答 介護予防・生活支援サービス事業では、運動機能や認知機能の低下が見られる高齢者を対象に機能向上プログラムを実施し、アンケートと体力測定で効果を検証しています。

一般介護予防事業では、介護予防把握事業、介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業、地域リハビリテーション活動支援事業を継続して推進することで、より効果的な取組を地域に展開できると考えています。

農作物の病害虫及び鳥獣被害

関係機関と連携し防止に努める

問 農作物における病害虫及び鳥獣被害の実態及び対策について伺いたい。

答 市では現在、大規模な病害虫被害の発生はありませんが、タマネギの黒腐菌核病などの被害が目立っています。被害状況を注意深く監視し、県や農協など関係機関と連携し支援策を検討します。

また、鳥獣被害については、令和2年度の被害額が約610万円です。被害防止のため、被害報告のあった鳥獣の捕獲許可を取り、知多市猟友会や市職員などが捕獲しています。今後も捕獲体制を整え、鳥獣による農作物被害の防止に努めます。



佐布里池の藤棚



創政会
伊藤 清一郎



ホテル事業者を先行して募集

募集時期は令和4年夏頃を想定

問 朝倉駅周辺整備事業における事業者公募の今後の見通しについて伺いたい。

答 市の建築費の負担がなく、借地料収入が期待できるホテル事業について、他の事業から分離し先行して募集することを検討しています。

募集時期は令和4年夏頃を想定し、朝倉駅西側の旧西部浄化センター跡地を候補地として、定期借地権による貸付けを考えています。事業者の選定方法は公募型プロポーザル方式を想定しています。

現時点で、その他の事業に係る施設の供用開始時期は、市庁舎が9年から10年頃、図書館及び子育て支援施設が11年から12年頃となる見込みです。



創政会
石濱 隼人



各隊の連携を図り

救急救助業務に臨機応変に対応

問 救急救助業務における消防組織内での連携体制について伺いたい。

答 救急現場では、症状の重い傷病者などへの対応の際、警防隊が消防ポンプ自動車で救急隊と同時出動し、支援活動をしています。救助現場では、指揮隊、救助隊及び救急隊が出動するなど、必要に

じた隊を選定し、各隊の連携を図っています。また、複数の事案が重なった場合には、隊にこだわらず臨機応変に対応しています。

今後とも人員や資機材を有効に活用し、あらゆる事案に的確に対応するため、消防業務全体の連携強化に努めます。



市民クラブ
藤井 貴範



地域の支え合い活動として

ちよこつとサポート事業を開始

問 高齢者が地域で活躍できる就労的活動支援の実施状況などについて伺いたい。

答 市では、NPO法人ゆいの会にコーディネート者を委託し、65歳以上の高齢者同士で、日常生活のちよこつとした困り事を有償で助け合う「ちよこつとサポート事業」を令和3年10月から開始しました。この事業は、困り事を依頼する依頼会員とそれを支援する支援会員が、コーディネートを通じて支え合い活動を行う登録制の事業です。

11月末現在の会員の登録状況は、支援会員が42人、依頼会員が17人で、主な依頼内容は、ゴミ捨てや風呂掃除などです。



公明党・保守連合会
泉 清秀



適応指導教室での指導などで

不登校児童生徒と家庭を支援

問 小中学校の不登校児童生徒の解消に向

けた取組について伺いたい。

答 「まず一人を救う」という早期発見・早期対応の観点から、学校においては、児童生徒の出しているサインを見逃さないよう情報を組織的に集め、校長をはじめとする全職員でチームワークを活かした支援体制をつくっています。しかし、

不登校の要因が家庭に係るものや本人に係るものである場合、学校だけの対応には限界があります。そこで、適応指導教室タッチでの指導、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの拡充などにより、不登校児童生徒やその家庭への支援体制を整えて対応しています。

様々なSNSを活用し

まちや人の魅力を効果的に発信

問 市からの情報発信について伺いたい。

答 市では、広報ちよこつや市ホームページのほか、SNSも活用しており、フェイスブック、ツイッター、ラインでは様々な市政情報、イベント情報、災害情報などを、インスタグラムでは市内の魅力ある風景などを写真により発信しています。

これらのSNSは市内外の多くの方に投稿内容に共感して「いいね」をつけていただいています。SNSを通じて、まちや人の魅力を効果的に発信することで、皆さんが実際にイベントに参加し、また観光スポットを訪問し、その様子や感じたことを自らの言葉で発信していただきたいと思います。



市民クラブ
中山 貴弘



佐布里梅の梅干し

伝承のためやまも第2で生産

問 市の天然記念物である佐布里梅を守る取組について伺いたい。

答 かつて多くの農家が佐布里梅を栽培していましたが、生産農家の減少、高齢化と相まって生産・出荷量は減少傾向です。また、今まで生産普及活動を担ってきた佐布里梅研究会の解散に伴い、従来は同会の活動に対して行っていた補助を、

出荷量に応じて生産奨励金を農家に交付する直接助成方式に転換しました。研究会で生産していた佐布里梅100%の梅干しは、伝承と資器材の活用のため、研究会のメンバーであった方の御指導と御協力を得て、今年度は障がい者活動センターやまも第2で生産しました。



佐布里の梅干



新緑知多
川脇 裕之



地区の状況や要望に応じて ゾーン30プラスの整備を検討

問 通学路を中心とした歩行者数の多い生活道路について、国のゾーン30プラスなども活用しつつ、交通安全対策に積極的に取り組んでいく考えについて伺いたい。

答 ゾーン30プラスは、車両の制限速度を時速30kmにするゾーン30に加え、ハンパや狭小といった物理的装置などの組合せにより、交通安全の向上を図る新たな施策です。このゾーン30プラスの設置に当たっては、関係地区の方の御理解が必要であり、設置箇所の周辺状況や要望などに応じて検討します。

※ハンパ：交通安全対策のために、道路の路面に設けられた凸状の部分のこと。



公明党・保守連合会
富田 一太郎



住民主体の高齢者の見守り活動 地域の互助意識の向上に努める

問 ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯の見守り体制と課題について伺いたい。

答 市では主な取組として、緊急通報装置設置事業や友愛訪問事業、食事サービス事業、あんしんとなり組事業、災害時要援護者支援事業などを展開しています。また、地域見守り活動に関する協定を市内の民間企業3社と締結しています。



公明党・保守連合会
大村 聡



地域特有の実情に特化した 地域バス運行に向け準備

問 地域バスの進捗状況などについて伺いたい。

答 市では、既存の公共交通を補完し、地域特有の事情に特化した移動手段として、地域バスの運行に向けた準備を進めています。



地域バスに使用する車両のイメージ

課題として、住民主体の地域の見守り活動は支える側も高齢化が進み、今後の活動計画が困難になることが予想されます。そのため住民全体が活動の必要性を理解し、積極的に関わることができるよう、生活支援コーディネーターを中心に地域の互助意識の向上に努めます。

ます。これは、人口構造や地理的要因により公共交通が利用しにくい地域において、日常生活の移動を支援するものです。現在、3地域で、地域の実情に詳しい地域の役員の皆さんが中心となって、移動ニーズを把握し、ルートやダイヤなどの検討を進めていただいています。

市としても、地域の皆さんの移動手段を確保できるよう、しっかりと支援していきます。

目的や内容に合った アウトリーチする方法を検討

問 プッシュ型行政サービスを推進する考えについて伺いたい。

答 市では、必要な支援を必要な方に届けることができるよう、これまでも様々な手法により、プッシュ型行政サービスを提供しています。引き続き、ICTを活用したプッシュ型行政サービスの提供を進めるとともに、デジタル社会が成熟するまでの間は、郵送や窓口での案内などを継続します。

今後、新たな施策の実施に当たっては、その目的や内容に応じて、行政からアウトリーチする方法を検討するなど、プッシュ型行政サービスの推進に努めます。

▼欠員に伴い新たに選任した議会運営委員

石濱隼人

11月議会

第7回臨時会

第7回市議会臨時会を11月30日午前9時30分から1日間の会期で開き、令和3年度知多市一般会計補正予算（第8号）の1議案を可決しました。

また、西知多医療厚生組合議会議員の選挙を行いました。

議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案 51 令和3年度知多市一般会計補正予算（第8号）	福祉文教	可決（全員）	可決（全員）

※議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

人事案件…西知多医療厚生組合議会議員に伊藤正明議員を指名

出前講座を開催しました

知多市議会は、市内の各中学校に在籍する3年生の生徒を対象に、若年層の政治への理解及び関心を深め、若年層の意見を市政に反映させていくことを目的に出前講座を開催しました。詳細は、次のとおりです。

日付：令和3年10月26日(火) 八幡中学校
 29日(金) 中部中学校
 11月4日(木) 旭南中学校
 11日(木) 東部中学校
 18日(木) 知多中学校

内容：市議会の役割及び活動内容についての講義並びに意見交換を行いました。具体的には、知多市の予算、条例等が決まるまでの市議会の仕組み、市議会議員の役割、請願及び陳情の意義、議会改革の取組などを分かりやすく説明し、生徒の質問に答えました。

議会活動メモ

知多市議会は議員親睦会事業として普通救命講習を受講しました。詳細は、次のとおりです。

日時：令和3年11月24日(水)
 午後1時から3時まで
 内容：消防本部において、心肺蘇生法とAEDの取扱いについて学びました。



AEDを使用した講習の様子

議会日誌

11月	2日	全員協議会 議会防災訓練	20日	議会運営委員会 広報広聴委員会	
	4日	知多市議会50周年記念事業出前講座 (旭南中学校)	22日	本会議最終日(議案上程・議案審議・委員長報告・討論・議案採決) 福祉文教委員会 全員協議会	
	8日	知多市議会50周年記念事業(大府市)	11月	11日	広報広聴委員会 会派代表者会議
	11日	知多市議会50周年記念事業出前講座 (東部中学校)		18日	広報広聴委員会 会派代表者会議
	15日	会派代表者会議		27日	会派代表者会議
	16日	西知多医療厚生組合議会定例会			
	18日	知多市議会50周年記念事業出前講座 (知多中学校)			
	19日	会派代表者会議			
	24日	常任委員長会議			
	30日	議会運営委員会 会派代表者会議 第7回臨時会本会議 福祉文教委員会 常任委員長会議			
12月	8日	第8回定例会本会議第1日 (議案上程・請願付託)			
	9日	総務委員会 本会議第2日(一般質問)			
	10日	本会議第3日(一般質問)			
	13日	本会議第4日 (議案審議・委員会付託)			
	14日	会派代表者会議			
	15日	福祉文教委員会 建設経済委員会			
	16日	総務委員会			

総務委員会委員紹介

総務委員会委員を紹介します。
 写真前列右から、伊藤清一郎、中山貴弘、後列右から、久野たき、泉 清秀、古俣泰浩、勝崎泰生です。
 よろしくお願ひします。
 次号では、福祉文教委員会委員を紹介します。

